

愛媛新聞

3 保守系2人リード

八幡浜市・西宇和郡

現職の引退し保守系
保守系候補の動向が注目
高橋が優位な戦い、全
国的な急進派の流れに
乗り、共進の候補も意
命に割って入る。

概ね3期目を目前
し、公選準備が本格化
する中、保守系候補
の動向が注目される。
高橋が優位な戦い、全
国的な急進派の流れに
乗り、共進の候補も意
命に割って入る。

選挙は伊方選挙の再は「選挙から女性議員
候補反対を訴え、陣掃き」と呼びかける。

10 講演会から

NPO法人「桜ライン311」代表
岡本 翔馬さん
映画監督 小川 光一さん



八幡浜市防災協議会がこ
のほど、愛宕中学校(西海
町)などであり、東日本大震
災で被災した伊予半島避難者
田中由津波到達地にサクラ
を植樹しているNPO法人
「桜ライン311」代表の岡
本翔馬さん(32)と写真左
とその活動のドキュメン
タリー映画を手掛けた監督
の小川光一さん(57)が防災
意識の大切さを語りかけた。

あの街に桜が咲けば

方がなごやかならば、ま
だ、一重々しいのは昔か
らの教養をなげかされた
こと。岩手は津波が多い地
域で、市内には「二丁下
下に家を建てた」といっ
た石垣や石橋があるが、人々
の記憶から忘れ去られてし

まっていた。
震災の記憶をたどるとも
風化する。震災を友人をこ
くした人が残したと想う
のは人として当然の行
つたり来たりしているうち
に、今やるべきことは岩手
にありそうだ。

で、次の世代の命を守りた
い。植えられるのは15年か
20年かかると思う。いつ
か東北にくることがあれば
桜並木を植えてほしい。

「小川さん、同じような
悲しみを味わってほしいな
い」という避難者田中の人たち
の思いを伝えるために、映画
は災後5年経たない自治体だ

並木を避難の目印に 防災の知識身につけて

面を作った。2014年1
月から全国各地で、3日に
1回のペースで上映してき
た。防災について考えよう
と想った。被災した人の一
方で、自分は大丈夫という
かたが安心してしまう人に
も出た。

「講演者」
八幡浜市、津波前田市の
出身で、震災時は東京で
建設の仕事をしていて、そ
の後、東京と津波前田を行
つたり来たりしているうち
に、今やるべきことは岩手
にありそうだ。

まっていた。
震災の記憶をたどるとも
風化する。震災を友人をこ
くした人が残したと想う
のは人として当然の行
つたり来たりしているうち
に、今やるべきことは岩手
にありそうだ。

で、次の世代の命を守りた
い。植えられるのは15年か
20年かかると思う。いつ
か東北にくることがあれば
桜並木を植えてほしい。

「小川さん、同じような
悲しみを味わってほしいな
い」という避難者田中の人たち
の思いを伝えるために、映画
は災後5年経たない自治体だ

【八幡浜市】琴依流大正琴第1回
清流コンサート 12日正午～、保
内町宮内の市文化会館「ゆめみか
ん」川口琴生教室の会員120人ら
が大正琴の演奏を披露する。入場
無料。川口さん☎0893(24)7090

13 八幡浜市 中津川百矢祭



12日午前11時半～、中津川の
大元神社。雨予で唯一残ってい
る弓祭りとされ、厄年の住民男
性らが直径9尺の皿を射抜くま
で、矢を繰り返し放つ。市商工組
光設☎0894(22)3111